

日本で土肥だけ

幻の白ビワ狩り開催！

40分間食べ放題

とき／ 5/26(日) 6/1(土)・2(日)

※開園時間は、10時～16時(受付:10時～15時20分)

※雨天中止および白ビワが無くない次第、開園となります

ところ／恋人岬隣 白ビワ園

(伊豆市小下田198-1)

料金／大人1,500円

小学生700円

未就学児は無料

※団体(15人以上)は1,300円(要予約)

ココでしか味わえないワケ！

白ビワは、果肉が白っぽく、果汁たっぷりでもっとも甘いのが特徴です。しかし、収穫時期が5月下旬～6月上旬(1～2週間)と期間が短く、また人肌のように柔らかくとても傷つきやすいことも特徴です。そのため、市場性に乏しく、まさにここ土肥地区でしか味わうことのできないものなんです！

幻と呼ばれるワケ！

資料によると、明治10年、時の県知事が中国洞庭湖畔の洞庭院で白ビワを見掛け、その美味しさを賞して種を持ち帰り、県下13郡に配布し、栽培を試みましたが、実を付けたのは伊豆市土肥地区(旧土肥町)だけでした。

明治36年5月には、知事の内意により天皇に献上して賞を拝しました。また、第50回全国植樹祭(平成11年に旧天城湯ヶ島町で開催)の時、再び陛下に献上賞を拝しました。

しかし、戦後のミカンの好景気におされ、また昭和34年の伊勢湾台風により壊滅的な被害を受けて以来、『幻の白ビワ』と呼ばれるようになりました。

この白ビワは、全国でここ土肥地区にしかなく、現在では、一部農家が生産しているだけの希少品です。

問合せ／伊豆市土肥支所 ☎0558(98)1111